

県医労新聞

2019年3月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273

URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行1945号(月刊159号)



「3.11祈りの灯火 in 盛岡」(2018年3月11日 盛岡市「もりおか歴史文化館」)

目次

- 1 P 第161回中央委員会
人事異動内示の心得
 - 2 P 2019年春闘アンケート結果
組織拡大キャンペーン
 - 3 P 岩手医労連第46回中央委員会
日本医労連東北地方協春闘討論集会
安倍改憲NO! 昼デモ
建国記念日を考える市民のつどい
 - 4 P 日本医労連看護要求実現交流集会
自治体・公立病院労組全国交流集会
 - 5 P 女性部ニュース
 - 6 P つぶやき とんがらし
新春パズル当選者
 - 7 P お知らせ
 - ◇退職者をねぎらう集い
 - ◇東日本大震災津波8年のつどい
- 懸賞パズル 3・4月の予定



2.14ピースアクション「バレンタイン行動」
(2月14日 盛岡市)

みんなで団結して 宿直勤務の改善を阻止しよう

県医師会第161回中央委員会



宿直勤務について発言する中央委員

春の中央委員会が、2月16日（土）、エスポワールいわてを会場に開催されました。賃上げ、大幅増員などの春闘方針にあわせ、当局から出された「宿直勤務の改正等」（案）を、団結して阻止していくことや、36協定締結について意思統一しました。

来賓に、岩手医労連、いわて労連、日本共産党が出席。自由党、国民民主党、社民党からそれぞれメッセージが寄せられました。

〇〇書記長が春闘方針を提案し、出席した15支部のうち14支部から発言がありました。年次やパワハラについて、「全員の年次取得一覧を貼り出している。希望しないところに年次を付けられたり、委員会や他の活動を年次で出席しろと言われた」「病棟で年次取得数の制限をされたり、本人に相談もなく勤務変更をされた。交渉を行い、謝罪があった」「パワハラにより、退職する人がある」「妊婦以外には夜勤免除は与えない、産後入院中に手続きを



団結して春闘をたたかおう！

させられた」等報告がありました。医療局から出された「宿直勤務の改正」（案）については、「ほとんど当直帯に休めないのに、手当も減らされて良いことはない」「年齢的にもきつい。反対だ」「長時間勤務は無理。組合としては基本の8

希望しない内示の場合は、 その場で返事をしない

まもなく人事異動の一斉内示があります。組合は、「内々示」の復活や内示を早くすることを要求し、交渉しています。ここ数年は、「一斉内示日」を事前に組合に通知させています。内示日は、次のことをそれぞれが確認しておく必要があります。

- ①異動を希望していない組合員への内示、希望と違う病院への内示を出された場合、その場で返事をしないことです。必ず、「家族と相談します」と答え、病院から指示された日までに返事することにしましょう。
- ②支部では、当日に交渉できるよう準備しておきましょう。不当な内示や希望が実現しない場合には、すぐに支部役員に相談してください。いっしょに病院長、事務局長と交渉することが大事です。
- ③そして本部にも連絡を。本部でも組合員の要望に沿うよう交渉・確認を行います。

時間は守っていく」との発言がありました。

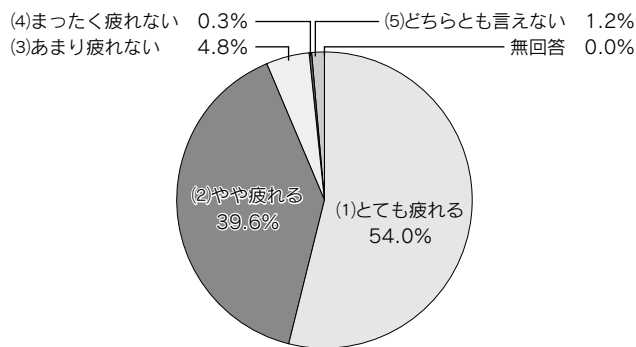
討論を受け、「パワハラは犯罪にあたる。メモを必ず取る。人員不足によりパワハラは引き起こされる。大幅増員に向け取り組み。組合としては基本の8時間を守っていく」との発言がありました。

宿直勤務体制の改善に向け、職場討議資料を活用した学習会や、署名の取り組みをしていくことを確認しました。運動方針、選挙委員の選出、予算修正案はいずれも満場一致で採択されました。

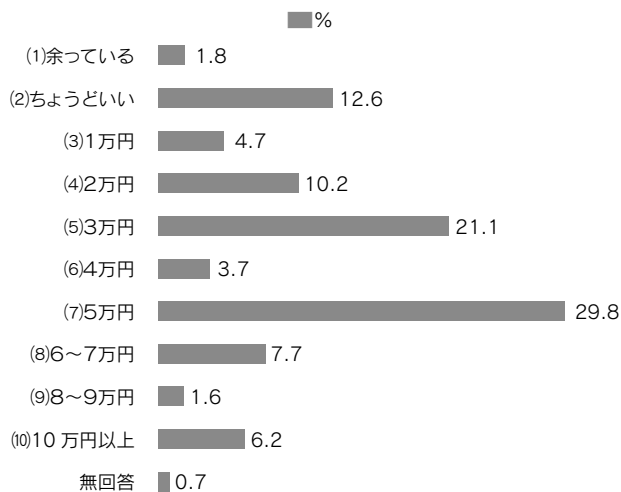
日本医労連2019年春闘「働くみんなの要求アンケート」

とても疲れる・やや疲れる93.6%

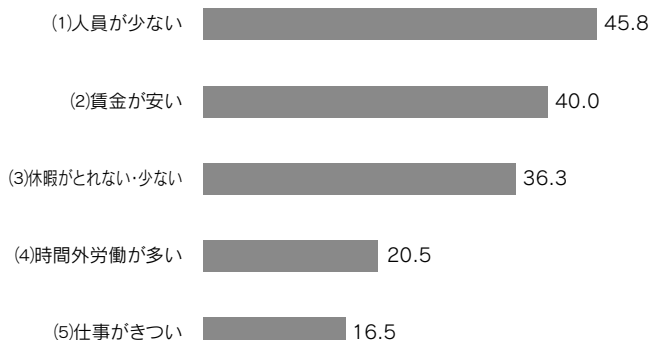
仕事でどの程度身体が疲れますか？



賃金不足額（月額平均 38,720 円）



職場の不満トップ5



19春闘「働くみんなの要求アンケート」は1月末で14支部・本部から729人分を集計しました。

生活実感として、「かなり苦しい」13・9%、「やや苦しい」42・2%をあわせると56・1%であり、約6割近い人が生活の苦しさを実感しています。

「生活実感からの賃金不足額」は、「5万円」29・8%

が一番多く、次いで「3万円」21・1%となり、平均で38,720円。「賃上げ要求額」は、正規職員の平均29,424円、時間給職員の平均180円という結果でした。

「職場の不満」は、正規職員が「人員が少ない」45・8%、「賃金が安い」40・0%、「休暇がとれない・少ない」36・3%、非正規

職員が「退職金がない・少ない」38・9%、「賃金が安い」26・9%などとなっています。

「仕事の疲労感」では、「とても疲れる」54・0%、「やや疲れる」39・6%を合わせると93・6%となり、ほぼすべての職員が慢性疲労を感じています。

安心・安全の医療を提供するには人員確保、やりが

いをもって働き続けられる賃金・労働条件が不可欠です。アンケート結果から、県医労では「正規職員の給料月額を4万円以上」、「時間制職員の賃金時間額250円以上」を賃上げ要求額として掲げ、臨時・パートも含めた労働条件改善を求めて運動をすすめています。

いのちと平和がイチバン!

岩手医労連中央委員会

1月26日に岩手医労連中央委員会が盛岡市「水産会館」で開催され、オブザーバーも含め15組織61名が出席しました。五十嵐書記長の春闘方針の提案に対し、各単組から春闘への決意が次々と述べられました。春闘方針、予算更正ともに採択され、スト権も確立しました。

また、中央委員会の前段には全医労東北地方協議長の佐藤一哉さんを講師に36協定の学習会も行われました。夜には北ホテルを会場に旗開きが開催され、賑やかに交流し団結を深めました。



東北地方協春闘討論集会 in 鳴子温泉

これ以上、労働条件の低下を許さない



日本医労連東北地方協の春闘討論集会が、宮城県鳴子温泉で2月2日から3日まで開催されました。東北6県から132名が集い、春闘に向けた取り組みを交流しました。

県医労からは4支部・本部11名が参加しました。

記念講演は、法政大学教授・上西充子さん(写真)。政府がこの間、論点ずらしの手法を駆使し、国民を欺こうとしている「働き方改革法案」の正体は、長時間労働は正など労働者を守るための法律ではなく、労働時間の縛りを緩める、使用者側の「働かせ方」改革そのものであると指摘し、「労働条件の低下」は労働組合として譲ってはいけないものだとし、励ました。



1.28盛岡昼デモ

改ざん・隠ぺい政治に終止符を

国会開会日の1月28日、いわて労連、県春闘共闘会議などの呼びかけで1.28盛岡昼デモが開催されました。雪が降る中、60名が参加し「安倍改憲NO!、消費税増税ストップ、改ざん・隠ぺい政治を終わらせよう」と声を上げました。

私たちのくらしに憲法をいかそう!

一 建国記念の日を考える市民のつどい

今年の「建国記念の日を考える市民のつどい」は、「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション岩手の会」が主催し例年を上回る団体・個人、約300人が県内各地から参加して開催されました。

講演した岩手大学の横山英信教授は、安倍政権の特徴と自衛隊明記の改憲などを分かりやすく説明し、3000万署名で改憲発議をさせない運動の大切さを強調しました。

午後からは、各地の9条の会などの運動が交流されました。



県内から集まった参加者 (サンビル)

地球は一日24時間で1回転 人間も一日24時間の生活

～看護要求実現全国交流集会～



講演する長久啓太さん



分散会では要求とりまとめと解決策をペアで話し合い、最後はまとめました！

2018年度春の看護要求全国交流集会が2月7日から8日まで愛知県蒲郡市で開催され、全国から124名が集いました。

一日目は記念講演・学習講演・基調報告が、二日目はグループ毎に分散会が行われました。

「労働組合ってすごい！いきいきと働き続けられる職場を作るために」と題した記念講演で、講師の長久啓太さん（岡山県労働者学

習協会）は「ゆとり」とは、生活をする上で『自分らしく生きる』条件が広がること。『人間』だから、ゆとりが必要。一日は24時間、24時間で地球が1回転する。だから人間も、一日の疲労は、その日その日で取らないといけない。2日分働いて3日間寝ることはできない」「人権感覚を育て、みがかあうことが大事。人権感覚はさびつきやすい」と話し、労働組合の活動を激励しました。

「労働者のための『働き方改革』を実現しよう」と題した学習講演で、講師の全労連・伊藤圭一さんは、「働き方改革関連法」が成立し、この4月から動き出す改正労働基準法や安全衛生法など、労働組合の役割を交えながら解説。今後、職場に悪法を持ち込ませず、より良い方向に生かしていくことが求められています。

日本医労連自治体部会 全国交流会を盛岡で開催

日本医労連自治体部会主催の「自治体・公立病院労働全国交流会」が、2月9日（土）、10日（日）、盛岡市「ホテル東日本」を会場に開催され、広島や愛媛県なども含め約50人が参加しました。県医労からは、3支部・本部9人が参加しました。

1日目は、津市立三重短期大学の長友薫輝教授から、「地域医療構想と自治体病院をめぐる現状と課題」について講演があり、労働組合だからできることとして、「視野を広げること、味方をつくること、楽しんで続けること」などを整理して提示しました。また、岩



高田病院で説明する高田支部〇〇書記長（右）

手県立病院の現状と課題、広島市民病院でのハラスメントアンケートの取り組みなどが報告されました。

2日目の午前は2つの分科会に別れて交流しました。午後からは、被災地視察ツアーが行われ、県立高田病院を見学。高田支部〇〇書記長から説明を受けました。翌日は、県医労OBの〇〇〇〇さんのガイドで復興の進捗状況を視察しました。

調子の良い身体にリセットしよう！

岩手医労連第59回女性労働学校開催

2月16日、岩手医労連女性労働学校が県民会館で開催され、全体で65名、県医労からは8支部・本部18名が参加しました。

午前は、3つの講座が行われました。第1講座の「家庭での防災」では、盛岡中央消防署の畠山さんから火災の原因や自然災害から身を守る対策のほか、身近な



午後の講演は「アンガーマネジメント」

物で作る災害時に役立つグッズとして、新聞紙のスリッパを教えていただきました。

第2講座の「マールアート」（講師Ⅱ高橋和子さん）では、好きな色のビーズを使って、2時間集中して、壁掛けを仕上げました。

第3講座は「健康」（講師Ⅱ中田幸恵さん）。座ったままでコリをほぐし、調子の良い身体にリセットできる体操を学びました。

午後の講演は、アンガーマネジメントについて。日本アンガーマネジメント協会ファシリテーターの関村和絵さんから、感情をコントロールして、人間関係を良好にする方法を学びました。



防災



マールアート



健康



中央岩盤浴でデトックス

2月2～3日、組合員・家族合わせて18人で、雫石町の「赤い風車」に1泊。岩盤浴でたまった疲れを出し切ってスッキリ、サッパリ。夕食交流会ではジャンケン大会で大盛り。楽しい時間を過ごしました。



磐井支部水族館とグルメの旅

1月26日、参加者20人で仙台へ。三井アウトレットでショッピングのあと、自然派ビュッフェ「六丁目農園」でランチを食べました。午後は水族館へ。オウサマペンギンの赤ちゃんの大きさにびっくりでした。



ついでに

16時間勤務は納得できない。そんな職場に若い人は来ない。

二戸支部 二戸へおでんせ♪

今年は病棟再編、認知症、デイケア開始と忙しくなりそう。健康に気をつけてがんばりたい。

一戸支部 雪だるま1号

今年こそ、年次が取れ、「ワークライフバランス」が実現できますように。

中央支部 としおんな

12月29・30日に非番が割り振られた。上司に、勤務をした日は非番だから休日給は出ないと言われた。組合に確認したあとで、休日給を請求。他の病棟でも混乱したようだ。

大船渡支部 ハクシヨン大魔王

忙しいと愚痴、不平不満、文句ばかり。性格まで変わりそう…です。

中央支部 ツンデレラ

「50」を前に、身体のあちこちにガタが来ている。身体を休めたいと思っているが、その前に人生が終わらぬよう、心と身体に栄養を取りつつがんばらなくては…。

中部支部 更年期がづらい

年末年始、働いた分はきちんと3月までに年次をとるぞ。

一戸支部 雪だるま2号

今年の目標。白衣のサイズ現状維持！夜勤明けの暴食をやめて、スマートになりたいです。

中部支部 トド

新春パズル 当選者発表

新春パズル「まちがいは7つ」には40名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の20名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■1月号当選者(敬称略)

ナポリタン(久慈支部)、二戸へおでんせ♪(二戸支部)、雪だるま1号(二戸支部)、雪だるま1号(二戸支部)、黒めがね、じゃがいもの花、ツンデレラ、にゃん吉郎、猫大好き、まんぼう、ももま、ラブライヴ(以上、中央支部)、トド、プーの母(中部支部)、春よこい(磐井支部)、二度と飲むまい(南光支部)、ココちゃん、ライム(以上、大東支部)、ジャンボうさぎ、ハクシヨン大魔王(以上、大船渡支部)夢みるおばちゃん(宮古支部)

とんがらし

以前は「他国と比べると日本には貧困層はあまりいない」と思っていたが、日本は貧困率が高く、実はそうではないことに

今さらながら気がついた▼

貧困率といっても、衣食住に困る「絶対的貧困」ではなく、国の生活水準に対して、適正な生活を営むことが困難な状態の「相対的貧困」を表し、先進国35カ国中、日本は7番目▼「子どもの貧困率」は2015年で13・9%で17歳以下の子どもの7人に1人。高齢者の貧困も深刻で、「65歳以上の高齢者のいる世帯」の貧困率は27%で4世帯のうち1世帯は経済的に困難な状況を示している。しかし、子どもが貧困にあえぐ最大の原因は、親の経済的困窮であり、非正規労働者

の拡大でワーキングプアとよばれる労働環境の悪さも影響している▼一方で安倍政権が発足して以来、大企業は内部留保(利益剰余金)を400兆円もため込み、労働分配率は1970年代と並ぶ歴史的な低水準を記録。他にも社会保障費を削減し、防衛費は毎年過去最高額を更新するなど、私たちの生活を考えているとは思えない政策を続け、格差は拡大し続けている▼貧困は親から子へ、子から孫へとという具合に世代を超えて連鎖していく傾向が示されている。逆に言えば、働いてまともに暮らせる賃金や環境が整備されれば連鎖は断ち切ることができる▼2019年は国の政治を変えるチャンスが巡ってくる。幸運にもいのしし年と自民党は相性が悪いらしい。このチャンスは絶対に逃してはならない。(り)

東日本大震災津波 8年のつどい

3月24日(日)13時～16時
シーパル大船渡
(大船渡市盛町二本杵8-6)

シンポジウム 自営業者、自治会役員など地元のみなさんから復興の
状況とこれからの課題などについて伺います。

※参加費無料。会場が狭いため先着100名まで。

三陸鉄道リアス線 全線開通記念ツアー 3月30日(土)



旅行代金 9,800円
(賛同団体半額補助あり)
08:00 盛岡駅西口発
10:30 釜石臨住居復興スタジアム
12:45 釜石駅発 三鉄乗車
14:00 宮古駅着 魚菜市场
17:00 盛岡駅着

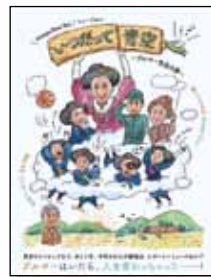
退職される皆様へのご案内 退職者をねぎらう集い

とき 4月20日(土)～21日(日)

ところ 秋田県仙北市温泉ゆぼぼ
あきた芸術村

内容

- ◇わらび座観劇
- ◇手作り体験または
角館武家屋敷散策
酒蔵見学
- ◇田沢湖ビールで昼食



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つ
の間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
3月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく！

3月の予定

- 2日(土) 薬剤師・臨床検査技師・診療放射線技師
合同会議(県民会館)
- 6日(水)～7日(木)
日本医労連中央行動(東京)
- 8日(金) 国際女性デー岩手県集会
(盛岡市勤労福祉会館)
- 10日(日) さようなら原発岩手県集会2019(県民会館)
- 11日(月) 東日本大震災8周年追悼行事・
祈りの灯火2019(盛岡)
- 14日(木) 春闘共闘統一行動日・
県医労第2次統一行動日
- 16日(土)～17日(日)
岩手医労連青年部ウィンターアクト
in 紫波(ラ・フランス温泉)
- 23日(土) 支部長会議(県民会館)
- 24日(日) 東日本大震災津波8年のつどい(大船渡)
- 30日(日) 三陸鉄道リアス線全線開通記念ツアー

4月の予定

- 13日(土) 支部長会議(県民会館)
- 20日(土)～21日(日)
退職者をねぎらう集い(あきた芸術村)

